

衆議院内閣委員会ニュース

平成 28.10.28 第 192 回国会第 5 号

10 月 28 日（金）、第 5 回の委員会が開かれました。

1 内閣の重要政策に関する件、公務員の制度及び給与並びに行政機構に関する件、栄典及び公式制度に関する件、男女共同参画社会の形成の促進に関する件、国民生活の安定及び向上に関する件及び警察に関する件

・金田国務大臣、菅国務大臣、松本国務大臣、加藤国務大臣、山本国務大臣、丸川国務大臣、務台内閣府大臣政務官及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。

（参考人）独立行政法人都市再生機構理事 伊藤 治君

（質疑者及び主な質疑内容）

和田 義明君（自民）

- ・国内外におけるサイバー攻撃の事例と、今後の潜在的なリスクを含め、政府のサイバーリスクに関する認識を伺いたい。
- ・マイナンバーカードの普及が伸び悩んでいると感じるが、政府におけるマイナンバーの普及計画について伺いたい。
- ・住民税課税決定通知書の電子化を義務付けられないか、またマイナンバー情報に基づき従業員宛の住民税課税決定通知書について直接従業員本人に送付できないか、政府の見解を伺いたい。

浦野 靖人君（維新）

- ・オリンピック・パラリンピック競技大会における選手強化予算の現状を伺いたい。
- ・オリンピック選手が競技に専念できる環境を整備することが重要であると考えているが、政府の見解を伺いたい。
- ・オリンピック・パラリンピックに向けた取組について、丸川国務大臣の意気込みを伺いたい。

木内 均君（自民）

- ・規制改革推進会議の農業WGにおいて、生産資材と流通・加工関係について議論がなされている観点から、10月16日に行われた山本国務大臣の長野県出張で印象に残った点を伺いたい。
- ・首都直下型地震等の災害が発生した場合において、首都機能を維持するために政府で検討している対策と、バックアップすべき具体的業務の種類・範囲を伺いたい。

金子 恵美君（民進）

- ・相模原市の障害者支援施設における事件を受けて、内閣

府及び警察の再発防止の取組を伺いたい。

- ・相模原市の障害者支援施設における事件の検証及び再発防止策検討チームの中間とりまとめへの加藤国務大臣及び松本国家公安委員長の所感を伺いたい。
- ・被災した障害者向けにバリアフリーの仮設住宅を提供することの重要性についての認識を伺いたい。

池内 さおり君（共産）

- ・高齢者向け優良賃貸住宅における家賃負担の軽減措置は最長 20 年とされているが、期間を延長するべきではないか。
- ・自動車教習所において運転補助具を取り付けた車両を用意するなど、身体障害者が免許を取得する上での負担を軽減する必要があるのではないか。
- ・大阪府警の機動隊員が沖縄で発した不適切な発言に関して、このような発言を行うに至った経緯を明らかにする必要があるのではないか。

大串 博志君（民進）

- ・国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律における「武力紛争」の判断基準について、菅内閣官房長官に伺いたい。
- ・南スーダンにおいて政府軍が衝突に加わっているとされる現状では、自衛隊の駆け付け警護は適当でないと考えられるが、菅内閣官房長官の認識を伺いたい。
- ・先日、米軍の訓練移転での佐賀空港の利用について安倍内閣総理大臣が言及したが、これは他空港との横並びの中で検討するという従来の説明と異なっており、発言を撤回すべきでないか。

井出庸生君（民進）

- ・我が国における「テロ」の定義について政府の見解を伺いたい。また、地下鉄サリン事件等我が国で起きた凶悪事件のテロへの要件該当性について確認したい。
- ・テロへの対応としては、原則として、容疑者を拘束し司

法手続に則り刑罰に処すべきと考えるが、松本国家公安委員会委員長の見解を伺いたい。

- ・テロに際して想定される行為と対応し得る現行の法律を踏まえた上で、共謀罪の必要性については精緻な議論をすべきと考えるが、金田国務大臣の見解を伺いたい。